(修正)

表 1.17(a) 安衛研手法で用いるリスクアセスメント等実施シートへの展開(手順 2)

STEP 1 取り扱い物質及びプロセスに係る危険源の把握

取り扱い物質及びプロセスに係る危険源の把握結果	【使用する化学物質】 ラッカーシンナー ・ポリ容器にラッカーシンナーを入れて、ポリ容器からウエスにラッカーシンナーをしみこませて使用. 室温, 500mL ・危険物第4類(引火性液体)(第1石油類)(引火点:3.1℃)(爆発範囲:1.2~36.5%) 【Q1~Q17~の回答】 1. リスクアセスメント義務, 2. GHS, 3. 可燃性・引火性	質問票で「はい」に 〇が付いた項目
-------------------------	---	----------------------

表 1.17(b) 安衛研手法で用いるリスクアセスメント等実施シートへの展開(手順9)

STEP 1 取り扱い物質及びプロセスに係る危険源の把握

取り扱い物質及びプロセスに係る危険源の把握結果	【使用する化学物質】 ラッカープライマーサーフェーサー ・ラッカープライマーサーフェーサーをスプレーガンに入れて使用,室温,200mL ・危険物第4類(引火性液体)(第1石油類)(引火点:-0.5℃) (爆発範囲:1.2~15%) 【Q1~Q17 への回答】 1.リスクアセスメント義務,2.GHS,	質問票で「はい」に 〇が付いた項目	
	3.可燃性・引火性,13.高圧		